

京都成章

同窓会報第3号発刊に寄せて

同窓会会長 田中英之

爽秋の候、同窓生の皆様にはお元気にそれぞれのお慶び申し上げますとともに、同窓会に對しまして常日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼を申し上げます。また今夏のゲリラ豪雨などにより宇治市はじめ被災されました各地域の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

さて開学二十五周年を迎えた母校ですが、私はじめ第一期生はす



でに四十才を越え、社会的にも重責を担う仲間が増えてまいりました。私がいつも心丈夫に思うことは、まなびやを共にする仲間が現在一万名近くも社会で活躍していることです。私自身も母校の繋がりによって仲間には頼られました。あるいは頼

られたり致します。このような繋がりや信頼は母校で培われたものであることは間違いありません。

同窓会と致しましては同窓生の親睦の輪を広めるため最大限の努力をしております。役員一同、鋭意取り組みますので変わらぬご芳情をお願い申し上げます。同窓会報に寄せるご挨拶と致します。

発行元
京都成章高校同窓会
京都市西京区大枝春掛町26
TEL:075-332-4830
FAX:075-331-0827

卒業生の皆様へ

校長 吉竹 浩克

今年度も本館のリニューアル工事が行わ

れ、昨年からの廊下、トイレの改修に加え、教室内装改修も完了しました。以前とは校舎内の雰囲気もがらりと変わり、訪れる同窓生の皆さんが、みんな口をそろえて「自分たちもこんな綺麗な校舎で勉強したかった。」と残念そうに話しているのを耳にします。

そのような中、開校して二十七年、同窓生の皆さんの中から、今度は保護者として、成章高校に帰ってきてくれることが増えてきました。教え子が保護者になる年齢になっていくことにも驚きますが、自分たちが通った高校に自分たちの子どもを入学させてくれたこと、親子二代、成章生であることは、教師として何よりも幸せを

感じます。同窓生の皆さんも、新しくなった学内の様子を見に、お誘いあわせて、成章高校へ足をお運びいただければと思います。教職員一同、なつかしい卒業生の皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。

そういったことを通じ、京都成章高校の活動に興味をお持ちいただき、また同窓会の活動が活性化されることを期待しております。今後とも会員の皆様方の益々のご発展をお祈り申し上げます。

